

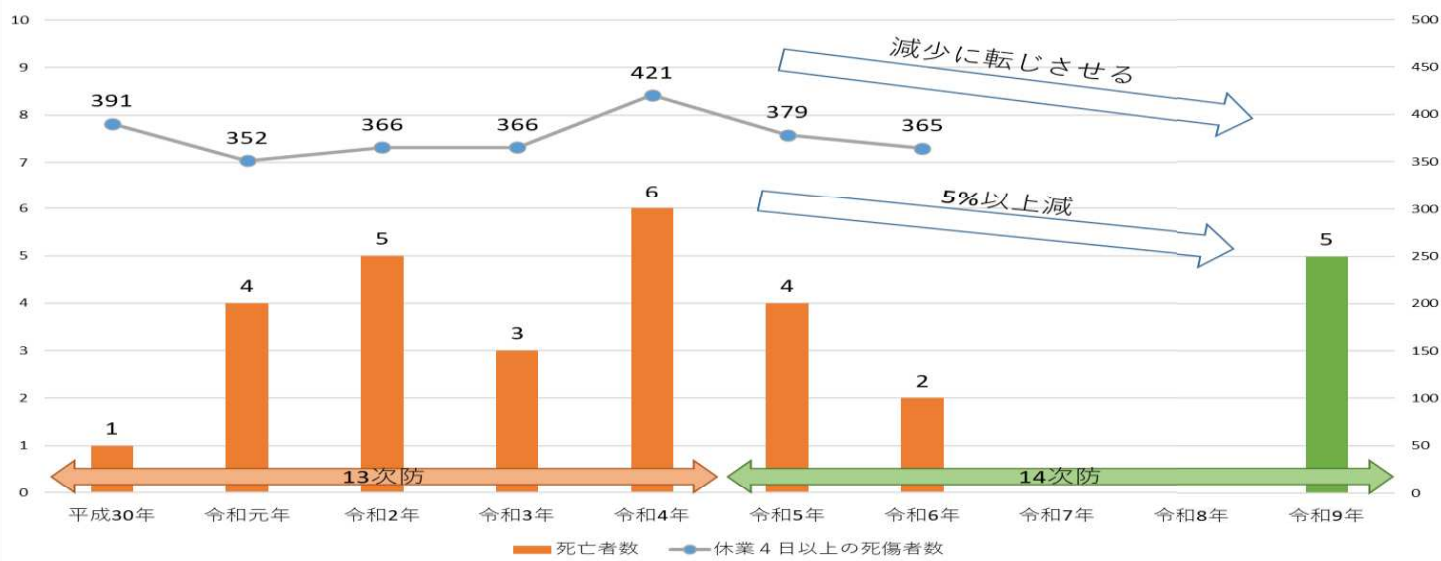
## 令和6年の労働災害発生状況が確定しました

(統計表は別途掲載、コロナ感染による災害件数を除きます)

**死亡災害は2件(対前年比-2件)、死傷災害は365件(同-14件、3.7%減)**

- 多くの業種で前年と比較して減少しているが、「運輸交通業」、「保健衛生業」など前年よりも増加している業種も見られ、特に「運輸交通業」では2年連続して災害が増加している(令和4年 39件 → 令和5年 44件 → 令和6年 51件)。
- 「転倒」災害は前年と比較して-1.1%と僅かに減少している。
- 「墜落、転落」による労働災害が前年と比較して+32.0%(前年50件→令和6年 66件)と大幅に増加し、「墜落、転落」による死亡労働災害も2件発生している。

いわき署管内の労働災害発生状況(コロナ除く)  
及び第14次労働災害防止計画の目標



## 令和7年の労働災害発生状況

(3月末現在速報値・統計表は別途掲載、コロナ感染による災害件数を除きます)

**死亡災害1件(前年比±0件)、死傷災害65件(同+2件) ⇒前年より僅かに増加**

- 「はさまれ、巻き込まれ」災害が、前年同時期比で倍増(4件→8件)しており、製造業において「はさまれ、巻き込まれ」による死亡災害が発生している。
- 建設業で-58.3%、商業で-41.7%の大幅な減少がみられる一方で、ほとんどの業種で労働災害が増加している。

## いわき労働基準監督署長から

令和7年度におけるいわき労働基準監督署の重点施策は次のとおりです。

- ◎最低賃金・賃金の引上げに向けた中小・小規模企業等への支援
- ◎長時間労働の抑制に向けた取組の推進
- ◎時間外労働の上限規制の令和6年度適用開始業務等への労働時間短縮等に向けた支援
- ◎第14次労働災害防止計画を踏まえた労働者の安全・健康確保の推進
- ◎労災補償の迅速かつ適切な事務処理

労働基準協会会員事業場の皆様方には、引続き労働基準監督署の業務推進にご協力をお願いいたします。